

足立衛カルテットの プロフィール

足立衛（あだち まもる） アルトサックス・ソプラノサックス・クラリネット

1945年2月1日生まれ。

14歳で大阪フィルハーモニーのクラリネット奏者川崎良一氏に師事

中学生時代25年間日本一の座を築いた西宮市立今津中学吹奏楽部において得津武史先生の第一期生である。

1960年～1962年、朝比奈隆指揮の朝日ジュニアオーケストラに在籍。

1962年～1964年、JOBK大阪放送管弦楽団に所属、後にジャズに転向。

1970年、リードアルト奏者として招かれ上京する。

1971年から21年間、関西のビッグバンドである北野タダオとアロージャズオーケストラに在籍する。

在籍中はディージー・ガレスビーや日野皓正など数々のアーティストと共演。

現在ファインメイツオーケストラのリーダーとして、また2005年6月念願であった池田市民文化会館を本拠地とするアゼリアジャズオーケストラを発足。

数々のコンサートを開催している。

また関西ジャズ協会の理事として関西のジャズ文化発展のため奮闘中である



岩崎恵子（いわさき けいこ） ピアノ、キーボード、アレンジャー、作曲家。



兵庫県西宮市出身。

関西を中心に Live 活動を行う他、タレントのバック演奏、ホテルのディナーショー、FM 番組の音楽制作、CM の録音、NHK のど自慢のレギュラーピアニストとして多方面で活躍中。

'99.8月にLAにてファーストアルバム『The Gentle Wind』をレコーディング。

ジャズ、フュージョン、ラテン、ブラックコンテンポラリーといった内容の CD を発売。（全曲オリジナル。コンポーザー、アレンジャーとしても高い評価を得る。）

また、甲陽音楽院ではジャズピアノ科講師として後進の育成にあたっている。

2000年 フェニックスジャズフェスティバルに“岩崎恵子グループ”として参加。

2001年8月 神戸ワールド記念ホールでのコンサートは好評を得る。

2001年1st アルバム CD 『The Gentle Wind』、2005年2nd アルバム 『Sunrise Cafe』 をリリース

2009年3rd アルバム 『California Dream』をLAでレコーディング、リリース

2010年秋公開、松竹映画「ふたたび」塩谷俊監督、主演財津一郎氏の亡き妻ピアニスト役として出演。

2010年2月より、FM MOOV「岩崎恵子の SOUND DREAM」で DJ として活躍中。

2011年5月、4th CD 『LORLA Sings KEIKO』をリリース。

宗川信（むねかわ まこと） ベース



4歳頃から鍵盤を習いはじめ、中学時代にトランペットを、高校時代からエレキベースをはじめ。最終的にウッドベースへ就く。現在、もっぱらベテランがたとの共演を中心に、関西のライブハウスなどにレギュラー・イレギュラー出演させて頂いております。

2008年はNHK-FMをはじめ、NHK総合「ジャズライブ神戸」「関西もっという旅～港町にジャズあふれて」「ジャズライブ神戸・総集編」、EO光チャンネル「MusicScene」、ケーブルテレビJ:comなど多数メディアに出演させていただきました。

また、コロンビアレコードからリリースされた有末ヨシヒロ氏（pf）のリーダーアルバム、「地震」にも参加させていただきました。ウッドベースは神田芳郎に師事。関西ジャズ協会理事。

「若いながら、伝統ジャズベース奏法にも関心を持つ数少ないベーシストの一人。これからもその活躍が大いに期待される。」

Yo-Kimura

澤崎 至 (さわさき いたる) DRUMS



大阪市生まれ

中学1年頃からギターに親しみ、高校時代は混声四部合唱団に所属。慶応義塾大学に入学後 KMP (Keio Music Players) New Sound Orchestra に入団、Big Band Drummer として活動する。在団中は3年先輩の現テナーサクソ奏者の山口真文氏に強い音楽的影響を受ける。卒業、帰阪の後10年ほどのブランクを経て、昭和60年 Bluesin' Jazz Orchestra (BJO) の創立に参加。以来26年間活動を続け、現在バンドマスターを務めている。さらに、ボーカルとピアノの小川理子をフィーチャーしたアルトサクソ、テナーサクソ、トロンボーンの三管編成からなるモダンスイングの KOP Super Band を結成し、ライブハウスなどでの活動も行なっている。また最近では、Jazz Vocal にも挑戦している。

平成15年には、BJO と共に“第11回中山正治ジャズ大賞 アマチュア部門賞”及び産経新聞主催“第40回なにわ芸術祭新人奨励賞”を受賞

現在、NPO 法人関西ジャズ協会事務局長

宮田アキナ (みやた あきな) ボーカル



1984年和歌山生まれ。映画・音楽・自然を愛し、多くの趣味を持つ両親のもとに育つ。幼児・小学生代、実話であり絵本にもある『そうれっしゃがやってきた!』の、『そうれっしゃがやってきた!合唱団』に3歳の頃から小学生3年生まで所属。高校時代、再び音楽に目覚め大阪音楽大学短期大学部ポピュラー・ヴォーカル・コースの卒業を経て、現在は神戸のソネなどのライブハウスからレストランに出演。ストリート、コンサートなど様々なシーンでスタンダードジャズ・ポピュラーソングを歌う。

2011年、アロージャズオーケストラのバンドリーダーを務める宗清洋氏に率いるコンボバンド“Venus&Gentlemen”のボーカルストとして抜擢される。また、独自のメッセージを綴ったオリジナルを唄うシンガーソングライターでもあり好評。

2007年度夏、NHK HI ハイビジョン特集「大阪モラトリウムブルース」に出演、そしてオリジナル楽曲『君へ』をエンディングテーマに提供。2009年度秋、『全日本カラオケグランプリ 2009』関西大会にて Pops 部門グランプリを受賞、グランプリ大会にて全国第3位を受賞。現在、関西を中心に精力的に活動中。